

新野小学校 学校だより

進んで学ぶ

やさしい心

じょうぶな体

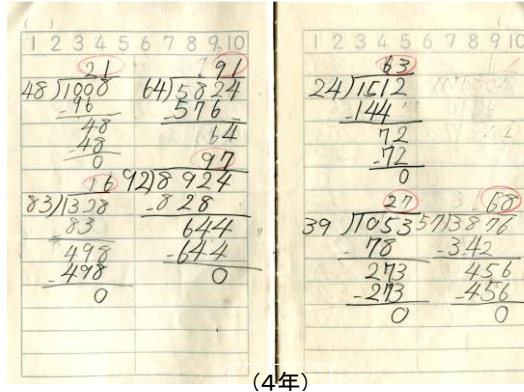
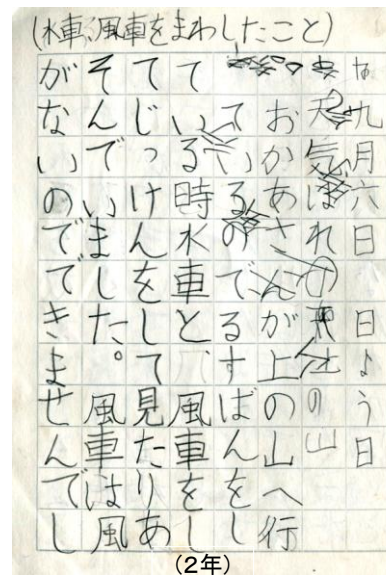
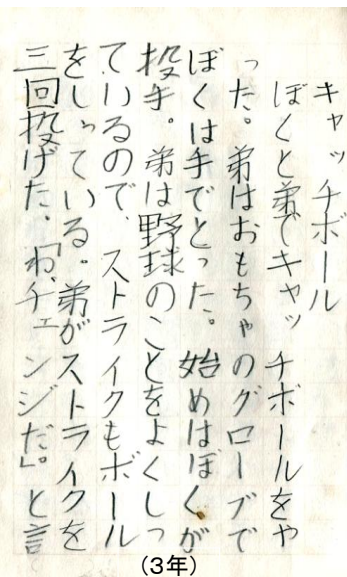
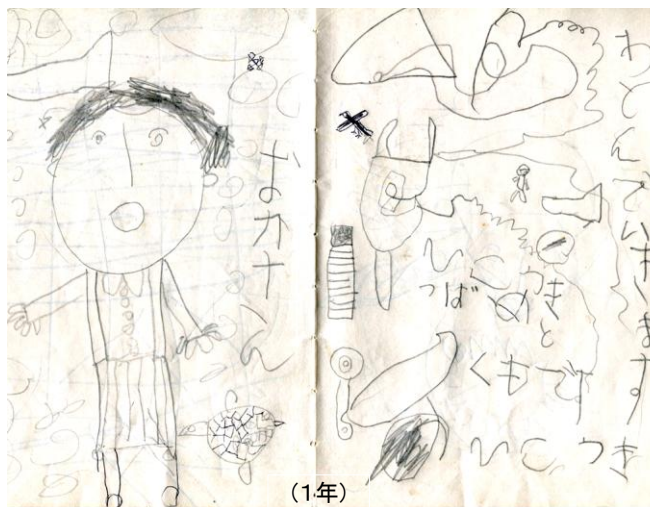
だいすき新野

6月14日 校長講話

「いのちを きたえる」

今日のお話は、「いのちをきたえる」というお話です。実は先生にもみんなと同じように小学生の時がありました。今日はその証拠の品物を見せたいと思います。証拠の品というのは、実はノートです。私のお母さんがとっておいてくれたのです。家の2階にはこりだらけになっていましたがその一部を持ってきました。紹介します。ひらがながまだうまく書けないときに、いろいろな絵をかいて、そこにひらがなで名前を書いて練習していたのかな。(…以下、写真を提示しながら) 4年生の皆さんが今勉強している割り算のひっ算を先生もがんばって勉強しました。商を立てるところが苦手だったようで、あちこち間違っています。でも何回も繰り返して勉強してできるようにしたことを覚えています。先生は音楽があまり得意ではありませんでしたが、この「ゆかいなもっくん」という曲はとても好きになり、よく口ずさんでいました。5年生のときから日本のことや世界のことや社会のことに興味が出てきて、百科事典を買ってもらって興味深く読んだおぼえがあります。6年生の理科のノートを紹介します。先生は理科の中でも、地球のことにとても興味を持っていました。石がどうやってできるのかな、火山の爆発がどうやって起こるのかな…たくさんのはてながありました。図鑑や教科書をノートに写して解説を加えたりして自分勉強でまとめていたのです。

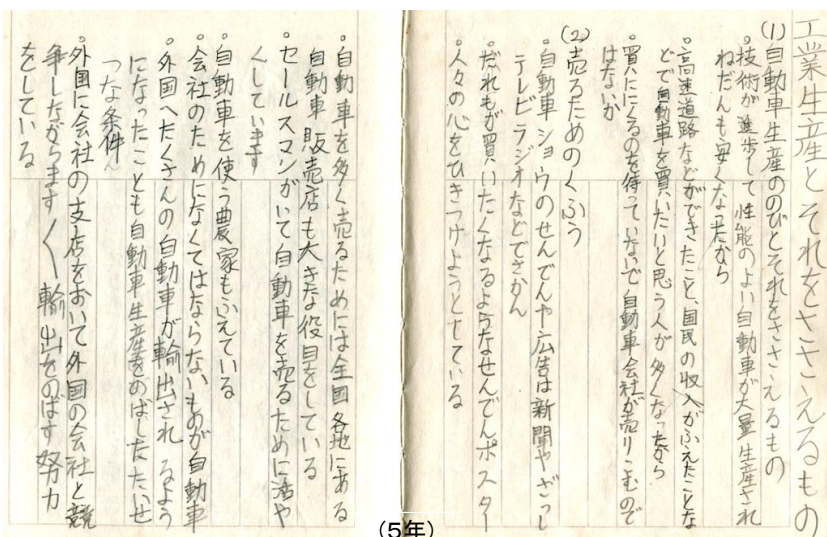
このように、先生の1年生から6年生までのノートを見返してみると、ノートによく書いて勉強していたなという事です。先生はノートに勉強したことを書いて頭を鍛えていたのだと思いました。自分の感じたことや考えたことを作文に書いたり、興味があることをノートにまとめたりすることで自分の頭は鍛えられていたのだと



思います。だから、ノートは先生の頭をつくってくれた大事な宝物です。

そこで、みなさんにも、ノートを使ってたくさん頭を鍛えてほしいと思います。みなさんもノートを使っていることでしょう。自分が考えたことや感じたことをたくさん書いてみましょう。家でも自分の勉強ノートを用意して興味があることを写したり調べたりして勉強してみることもいいですね。「覚えようとして書いたこと」は忘れにくいそうです。また書いてあることは後で見返すことができます。ノートは皆さんの「いのちをきたえた」だいじな宝物です。そこで、使ったノートが10冊たまったら、校長先生のところに持ってきてください。学校で勉強したもの、家で勉強したものを一緒にしていいです。こうしてリボンをつけてまとめてあげますね。1学期も半分過ぎました。これからも、たくさんノートをつかってたくさん勉強してくださいね。

今日は、「いのちをきたえる」というお話をしました。



「書いて」勉強していた
感じたことや考えたことを作文に書いたり、
興味があることをノートにまとめたりする

↓

自分の頭を きたえていた
考える力 感じる力 話す力



右:PTA救急救命法講習会
右下:遠山実習生6年生授業
下:5年田原市交流セントレアにて
左:4年長野見学善光寺にて



7月の予定

4日(火)児童委員会⑥ 10日(月)給食週間(～14日) 11日(火)クラブ③ 12日(水)3年大下条小との交流会
13日(木)そばまき(1～4年)、地区児童会① 17日(祝)ドッジボール交流会 18日(火)クラブ④、P校外指導部会
19日(水)学期末大掃除(～24日) 20日(木)ふれあい号、そばまき予備日 21日(金)自然体験学習
25日(火)1学期終業式、盆踊り講習会 26日(水)～夏休み(8月21日まで) 28日(金)みどりの少年団、飯伊交流集会

